

学長室から

竹屋 元裕

超高齢多死社会のQOD（クオリティ・オブ・デス）

～井尾和雄医師の話を聴く～

今年の入学式式辞で「2025年問題」と「2040年問題」について述べた。今年（2025年）には「団塊の世代」のすべてが75歳以上の後期高齢者となり全人口の18%に達する。同時に65歳以上の高齢者人口は30%に達する。2040年には高齢者人口が3,900万人とピークを迎え、全人口の約35%を占めることになる。高齢者人口はそこから減り始め、2040年代には死亡者数が最大となり「超高齢多死社会」が到来する。健康寿命の延伸とともに最期の瞬間をどう迎えるか、QOD（クオリティ・オブ・デス）が重要な時代となった。

去る3月29日（土）に、本学キャンパステラスにおいて、P&P学内助成“地域におけるマルチプラットフォームとしての「暮らしの保健室」”（代表：竹熊千晶教授）の活動の一環として『つなぐ・ささえる・つくりだす』フォーラムが開催された。北海道をはじめ全国各地から参集された5人の講演者によって在宅医療の現状が報告された。

なかでも最終演者である立川在宅ケアクリニック理事長の井尾和雄医師の話には強いインパクトを受けた。井尾先生は私の高校時代の同級生であるが、お父上の癌による病院死に納得できず、「癌患者の6割は自宅での看取りを希望」という厚労省のアンケート結果を背景に、麻酔科医を辞め在宅緩和ケア

医として2000年に東京都立川市で開業された。

在宅緩和ケアのゴールは「痛くない・苦しくない・辛くない・穏やかな看取り」だと言う。在宅看取りには3つの覚悟が必要とのこと、①家で死にたい本人の覚悟、②家で看取りたい家族の覚悟（救急車を呼ばない覚悟）、③家で最後まで支える医療、介護の覚悟（点滴は天敵、モルヒネの適正な使用）。市民講演会を毎月開催され、これまでに5,000人以上の患者さんを看取られた在宅緩和医療のエキスパートとしての「覚悟」を感じた。

【2面に関連記事】



井尾先生（左）と筆者。満開の桜の下で久しぶりの再会を果たした

充実したキャンパスライフを

新入生オリエンテーション 学友会は歓迎会

新入生オリエンテーションが3日（木）から8日（火）にかけて実施されました。新入生たちは充実したキャンパスライフを送るために着々と準備を整えています。

7日（月）には学友会主催の歓迎会がレストラン・ピリアで開かれました。新入生たちはくじ引きで決まった席に座り、ドキドキした顔をのぞかせながらも自己紹介をし合って友達作りに動んでいました。会場には軽食と飲み物が並び、おいしさに顔をほころばせる学生も。学友会メンバーのリードでビンゴゲームが始まると緊張の糸もほぐれたようで、数字が発表されるたびに大きな歓声が上がり、ハイタッチをして喜ぶ姿も見られました。

翌8日（火）夕方にはアリーナでクラブ活動紹介が行われ、29のクラブなどがブースごとに並び、活動を紹介。ステージではmimicのダンスパフォーマンスや軽音部のバンド演奏もあり、新入生たちはキラキラ輝く先輩たちの姿を食い入るように見つめていました。（NL編集部）



学友会主催の歓迎会で、ビンゴゲームに興じる新入生たち

つなぎ、支えて…各地での実践を報告

「暮らしの保健室九州フォーラム&かいごテーブルぷらす」が3月29日（土）、満開の桜に囲まれたキャンパステラスで行われました。【1面参照】

「暮らしの保健室」は、地域のなかで誰でも気軽に来ることのできる相談、交流、研修などの場所です。新宿で秋山正子氏らが始めたこの活動は全国各地に広がっています。敷居の低い居心地の良い雰囲気、地域のサロンのような存在にもなっています。

フォーラムでは、「つなぐ・ささえる・つくりだす」のテーマのもと、各地で同様の活動をしたり、活動を支援したりしている5人の演者が次々と演壇に立ち、暮らしの保健室の活動状況や課題についてふれながら、理解を呼び掛けました。約60人の参加者も、情報交換を行うなどして交流しました。

看護・介護のなかで悪くなる前に気づくための相談する人・場所があること、予防の大切さ、目の前にいる人を支えつなぐり続けていくなかで生まれてくるものなど、とても大切なことを参加者で共有

し、それぞれの仕事の場所に持ち帰ることができたと思います。

（大学院保健科学研究科教授 竹熊千晶）



各地での活動状況などが報告された「暮らしの保健室九州フォーラム&かいごテーブルぷらす」

講演者と演題(敬称略)

◇ 秋山 正子（新宿暮らしの保健室）「外来以上、在宅未満～新宿暮らしの保健室の活動～」

◇ 市原 美穂（ホームホスピス宮崎かあさんの家）「暮らしの保健室サロンから生まれる“いのち”のバトン」

◇ 山本 恵（全国高齢者施設看護師会）「なぜ、介護現場に人が来ないのか!?」

◇ 永森 克志withゆかいな仲間たち（北海道ささえる医療研究所）「半径5メートルのハッピーをみんなで～ささえるさんの活動～」

◇ 井尾 和雄（立川在宅クリニック）「ボクが応援団になった理由（わけ）」

＊このフォーラムは「地域におけるマルチプラットフォームとしての『暮らしの保健室』」（学長裁量経費）及び、令和6年度熊本県介護職員確保支援事業補助金を基に企画しました。

明治ホールディングスCOOに永里氏（本学理事 KMバイオ社長）



4月8日（火）、明治ホールディングスは、本学の理事でKMバイオロジクスの社長を務める永里敏秋氏を明治ホールディングスのCOO（最高執行責任者）、Meiji Seikaファルマ社長内定の人事を発表しました。本学にとっても大変うれしいニュースです。後任社長を含めたKMバイオロジクスの経営体制は、決まり次第

公表するということです。

KMバイオロジクスは、2018年7月に化学及血清療法研究所（化血研）の主要事業を承継する形で明治グループの一員となり、永里氏は初代代表取締役社長として約7年間、新会社のかじ取り役を務めてきました。（NL編集部）

銀杏アラカルト



■杏友会歓送迎会 学校法人銀杏学園杏友会の歓送迎会が4日（金）、熊本市中央区の熊本ホテルキャッスルで開催され、124人の教職員が参加しました。木下統晴理事長の開会挨拶、杏友会を退会する2人への花束贈呈、令和7年度新規入会者紹介と続き、竹屋元裕学長が長渕剛の「乾杯」をアカペラで熱唱後、乾杯。普段話すことが少ない教職員同士が挨拶を交わし談笑するなど、あちこちで親睦を深める姿が見られました。＝写真は会場

（NL編集部）

高い合格率 努力とサポートの賜物

理学療法士、保健師、助産師は100%

上妻 行則 国家試験対策委員長

現在、AIの進歩は目覚ましく、医療現場にAIが組み込まれることにより予防・診断・治療が容易になることが期待されています。そのAIより得られた情報を利用するのは医療人であり、その医療人を目指すために本学に入学してきた学生が身につけなければならない「知識」「技術」は私が学生だった頃より膨大かつ複雑です。

しかし、この春卒業した4年生は、自分たちの夢である国家試験合格を勝ち取るために必要な知識を日々整理し、勉学に精進してきました。また、コロナ禍で人間関係が希薄になったといわれましたが、国家試験直前には様々な場所でグループ学習に取り組む4年生

の姿が見られ、安堵した先生方も多かったと思います。

さて、2024年度国家試験は、理学療法士、保健師、助産師では合格率100%を達成しました。一方、臨床検査技師、看護師、作業療法士、言語聴覚士は全員合格とはなりませんでしたが、全国平均を上回る合格率を達成することが出来ました。これもひとえに、学生の努力はもちろんですが、日々様々な国家試験対策に取り組んでこられた各学科・専攻の先生方、4年生を精神面からサポートして下さった教職員の皆様のおかげです。この場をお借りして深く感謝申し上げます。

2024年度国家試験合格状況（本学分）

	2024年度（全国平均）	本学合格者数/受検者数	前年度（全国平均）
臨床検査技師	95.2%（84.6%）	99人/104人	86.5%（76.8%）
看護師	99.0%（90.1%）	95人/96人	97.1%（87.8%）
理学療法士	100%（89.6%）	38人/38人	100%（89.3%）
作業療法士	97.1%（85.8%）	33人/34人	98.0%（84.4%）
言語聴覚士	97.4%（72.9%）	38人/39人	100%（72.4%）
助産師	100%（98.9%）	21人/21人	100%（98.8%）
保健師	100%（94.0%）	20人/20人	95.0%（95.7%）

令和6年度 P&P 報告会 8 教員 研究成果を披露

令和6年度学内研究費助成（P&P）報告会が3月28日（金）、1300講義室Lで開催されました。

報告会は、P&P助成を受けた教員が、研究期間に得られた最終成果を報告するため、毎年開かれています。今回登壇したのは8人で、発表後の質疑応答にも丁寧に答えていました。

（NL編集部）



発表者と内容は次の通り。（敬称略）

▽上妻行則「国際学会参加報告：第32回国際血栓止血学会（タイ・バンコク）▽松原誠仁

「国際学会参加報告：第2回国際糖尿病足病学会（インド・ムンバイ）」▽甲斐村美智子「熊本豪雨が母子のメンタルヘルスに及ぼす中期的な影響」▽山野克明「作業療法における『作業』が有する幸福概念の倫理学的分析」▽永友真紀「健常児における1桁同士の足し算の獲得過程—計算方略、反応時間、関連する認知的要因からの検討」▽田中貴士「神経可塑性が失わ

れた高齢期における脳損傷後の機能回復法の構築」▽矢野正人「哺乳類におけるミトコンドリアストレス応答によるエネルギー代謝制御機構の解明」▽川口辰哉「地域ネットワークを利用したワンヘルスアプローチによる熊本県下の薬剤耐性菌の分子疫学調査」



レベルの高い発表が続いた令和6年度学内研究費助成（P&P）報告会

「基礎セミナー」スタート 多彩な内容33講座

2025年度の「基礎セミナー」が、9日（水）に開講しました。本年度も多彩な内容の33講座が用意され、7月16日（水）には学習の成果を披露する合同発表会も予定されています。

「料理を科学する」「台湾をもっと知ろう」「昔の遊びを掘り下げてみよう」「スマホ首対策を考えよう」など、担当教員のアイデアが詰まったユニークなものや、「資産運用って？」といった経済力を身につけられる講義も顔をのぞかせた今年度の「基礎セミナー」。学科や専攻関係なく、12人程度で構成されるため、入学したばかりの1年次生にとっては仲間を増やす絶好の機会にもなっています。

3時限に行われた正代清光准教授の「ペーパークラフトでGo to travel 3rd」では、13人の受講生たちが3つのグループに分かれ、グループ内と全員に向けて自己紹介。熊本城やサグラダファミリア、

清水寺などの候補の中からどの作品を作るか話し合い、これからの共同作業に向けて、コミュニケーションをとっていました。（NL編集部）



「ペーパークラフトでGo to travel 3rd」で、前年の作品が飾られた講義室で、自己紹介をする学生たち

2025年度「基礎セミナー」担当教員とテーマ（敬称略）

担当教員	セミナーテーマ	担当教員	セミナーテーマ
正代 清光	ペーパークラフトで Go to travel 3rd	三輪 富士代	ファシリテッドッグ・セラピードッグ：医療と動物と心の支え・癒し
田邊 香野	料理を科学する	熊谷 有記	もしもの時のために～私たちと「アドバンス・ケア・プランニング」～
山口 裕子	説明力、傾聴力	宮本 恵美	昔の遊びを掘り下げてみよう！！
永田 和美	植物からpH指示薬を作って、身近なもののpHを測定してみよう	嶋村 剛史	スマホ首対策を考えよう！
永友 真紀	小学生が盛り上がるゲームを作ろう！！	吉村 友希	ハーバードで学ぶ心理学
横山 俊朗	偉人名言に学ぶ	甲斐村 美智子	死の疑似体験から今後の生き方を考える
竹永 和典	星の一生と超新星爆発	小手川 耕平	錯覚の不思議な世界を体験してみよう！
中原 和美	ユーザー視点で熊本大版UDマップを使ってみよう	富田 文子	色の持つ力を調べよう
江上 史子	笑い・ユーモアの健康への効果	枝尾 久美	九州外に届け！大学の魅力を、伝える魅力的な広報アイデアを考える
水本 豪	他にも目指すならどの資格？	大塚 裕一	グループゲームを考えてみよう！～創造性を育てる～
坂本 亜里紗	台湾をもっと知ろう～朋友台湾～	黒田 誠	健康に関連する腸内細菌を調べてみよう
宮崎 宣丞	フレームワークを用いて“頑張る”を深掘りしよう	高島 利	オーラルフレイルと認知症について考えよう
青木 学	レッドリボンについて考える	田中 恵理	MANGAを通して世界と日本を知ろう！
仙波 梨沙	自他の「強み」を見つけよう	山鹿 敏臣	コンピュータの不思議
東谷 孝一	「平和」を学び、「平和」をもたらす人になる	向井 良人	図書館があれば
吉田 理恵	昭和の生活を知ろう！	登尾 一平	資産運用って？～自分で調べ、考え、学ぶ力をつける～
松本 佳代	病や障がいとともに暮らしている人の声をきく		

魅力ある看護学科を追求

「語り合いカフェ」で意見交換



看護学科の教員が、日頃の教育実践について語り合った「語り合いカフェ」

「お互いの考えを伝え合う、共有する、深める」ことを目的にした看護学科の「第2回語り合いカフェ」が3月27日（木）、3318実習室で開催され、同学科の教員が3グループに分かれ、意見を交換しました。

2回目となる今回のテーマは「魅力ある看護学科にするために part.2～日頃の教育実践について自由に語り合おう～」。井上加奈子准教授による説明の後にスタートすると、それぞれテーブルごとに分かれ、学生とのインタラクションを持てるような授業展開の

工夫や、どのようにしたら学生たちをワクワクさせて実習に送り出せるかなど、学生を第一に考えた思いや意見が交わされました。会は終始和やかな雰囲気が進み、参加者たちは好きな飲み物を片手に語り合い、時折笑顔がこぼれていました。

終盤には多久島寛孝看護学科長が「よりよい教育、よりよい看護学科につなげるためにもこの会を継続していきたい」と締めくくり、新年度に向けて気持ちを一つにしました。

（NL編集部）

週間行事予定（４月14日～４月21日）	
4/19（土）	保護者会（学部４年）